岩手県立大学



【本学の歩み】

1951年4月 岩手県立盛岡短期大学開学

1990年4月 岩手県立宮古短期大学開学

1998年4月 岩手県立大学開学。初代学長に西澤潤一

氏が就任

2000年4月 大学院を開設[ソフトウェア情報学研究科

博士前期課程·同後期課程/総合政策研

究科博士前期課程]

2002年4月 大学院を開設[看護学研究科博士前期課程/社会福祉学研究科博士前期課程/総

合政策研究科博士後期課程]

2004年4月 大学院を開設[看護学研究科博士後期課程/社会福祉学研究科博士後期課程]

2005年4月 公立大学法人として新たにスタート。谷口

誠学長が就任

第一期中期目標・中期計画期間スタート

岩手県立大学地域連携研究センターを設置

2006年4月 盛岡駅西口にアイーナキャンパスを開設

共通教育センターを設置

2009年4月 中村慶久学長が就任

2009年5月 滝沢村IPUイノベーションセンター設置

2011年4月 第二期中期目標·中期計画期間スタート いわてものづくり・ソフトウェア融合テクノ

ロジーセンター(i-MOS)設置

地域政策研究センター設置

2013年4月 高等教育推進センター設置

2014年4月 共通教育センターを高等教育推進セン

ターへ統合

2015年4月 鈴木厚人学長が就任

地域の中核人材育成と活 力創出に貢献する大学へ

「学生を主人公とした教育」と「地域の活力を創出する研 地域の中核人材育成と活力創出に貢献する大学を目指 しています。(第二期中期目標·中期計画)

究と地域貢献」という基本姿勢のもと、岩手県立大学は、

【学生を主人公とした教育】

「学生の『志』を高める大学」を目標に、「学生の人間性を培う基盤教育」や「学生の主体的学習を促す専門教育」 といった教育プログラムの充実はもちろんのこと、ボランティア活動や就業力育成支援事業などにより学生の問題 意識や主体性、行動力を尊重し育むことを重視しています。

〈学生の主体性を促進する教育〉 地域創造学習プログラム

地域課題に向き合い、学びへの目的意識と意欲を高める。

"地域とともに歩む大学"を掲げ、地域と連携した教育・研究活動に取り組む県立 大学。これをさらに推し進めるため、平成26年度、地域に向き合う教育活動を進める 前段階として、主に1・2年生を対象とする「地域創造学習プログラム」をスタートしま した。

これは、県内各地に学生が赴き、1泊2日のフィールドワークを通して地域について 学ぶものです。それぞれの地域の現状と課題に直に触れ、その課題の解決方向を考察 することにより、学生の主体的・能動的な「学び」へのきっかけを作ることを目的と しています。



〈学生の就業力を育成する取組〉 IPU-Eプロジェクト

自主的な活動を通して、就業力を高める。

「IPU-Eプロジェクト」は、実社会で必要とされる就業力を高めることを目的として、 学生たちがグループで企画・実施するプロジェクトに対して、大学が資金面の支援や 運営への助言などを通じてバックアップする取り組みです。

この事業を活用して、学生たちは地域交流・地域活性化・震災復興・新技術導入など 多方面にわたる活動を展開するとともに、自ら企画・計画・実行し、学内外の様々な方々 と関わることで、貴重な経験や知識を得ています。





【地域の活力を創出する研究と地域貢献】

岩手県立大学は「知の拠点」として、産学公連携による新たな価値の創造、地域課題についてのシンクタンク機能 の強化、県民への学習機会の提供など、地域社会の活性化のための様々な活動を行っています。

さらに、東日本大震災の被害からの復興に向け、本学の持つ「知の資産」と学部特性を最大限活用した支援活動と 復興研究に取り組み、より一層地域から頼られる大学を目指しています。

〈大学の産学公連携〉

領域を超えた研究活動で、地域社会を活性化。

平成23年4月、本学地域連携棟内に「いわてものづくり・ソフトウェア融合テクノロ ジーセンター(i-MOS)」と「地域政策研究センター」が誕生しました。

前者は、本学のソフトウェア研究と岩手県が誇るものづくり技術を融合させ、新しい イノベーションの創出と産業集積拠点を目指したものです。「次世代インテリジェント 情報技術」を軸にした研究の推進、ものづくりにおける高度技術者の養成、試作開発の 支援などに取り組むほか、産学のマッチングや研究資金確保のためのリエゾン機能も 担っています。

一方後者は、産業界や各種団体、行政機関との連携を強化しながら県民が抱える地域 課題に対応した研究に取り組む、シンクタンクとしての役割を担う機関です。実証的課題 研究を経た提言、その後の講師派遣やシンポジウム開催などにより、研究成果の地域へ の還元を進めています。







〈大学の復興支援〉

大学の知的財産や人的資源を生かし、復興を支援。

本学では、平成23年3月11日の東日本大震災直後から大学施設を開放し、学生の 受け入れや情報収集などを行ってきました。また、震災直後の4月には、津波被災地である 沿岸の11市町村を訪問し本学の支援体制を説明。その後も被災地からの要請にもとづき、 各学部・教員などの専門性を活かした支援を継続しています。

4月5日には、教職員や学生のボランティア活動や教職員の派遣に関する総合窓口と して「災害復興支援センター」を設置。さらに「地域政策研究センター」に「震災復興研究 部門」を設置し、「暮らし分野」「産業経済分野」「社会・生活基盤分野」の3分野で計15課題 の研究をスタートさせました。

平成26年度からは、より直接的に被災地の復興に寄与する研究を大規模かつ複数 年度に渡って取り組む「東日本大震災津波からの復興加速化プロジェクト研究」を立ち 上げ、研究を進めています。







岩手県立大学 岩手県立大学盛岡短期大学部 岩手県立大学宮古短期大学部

学長 鈴木 厚人

新たな文化の創造と岩手県立大学の 大いなる可能性に期待して

岩手県立大学は、岩手山と姫神山を望み、近くを北上川が流れる雄大な地にあります。 平成10年に、「自然、科学、人間が調和した新たな時代を創造することを願い、 人間性豊かな社会の形成に寄与する、深い知性と豊かな感性を備え、高度な専門性を 身につけた自律的な人間を育成する大学を目指す」ことを理念として、この地に開学 しました。

平成23年3月11日、岩手県沿岸部は想像を絶する大津波に見舞われ、甚大な被害を 受けました。その直後から本学の学生諸君は教職員とともにいち早く様々な復旧・復興 支援活動に携わり、今も継続して全国学生の震災復興ボランティア活動の中心的役割を 担っています。また、体育系・文化系各種サークル活動も年々活発になり、様々な大会や コンクールで活躍し入賞を果たしています。このように本学には、学業、社会活動、課外 活動に積極的な姿勢をもち、未来へ駆けようとする若者であふれています。

これからの時代、グローバル化が進めば進むほど、世界と向き合う機会が増えていく ことでしょう。日本のみならず世界各国の文化・文明を知り、常に深い知識と情報力、コミュ ニケーション能力、判断力を養い、県内はもとより国内外の様々な分野で活躍できるよう、 好奇心、チャレンジ精神の旺盛な人間になってほしいと願っています。そのためには、たとえ 小さなことであっても直面している課題に全力を尽くして取り組んでほしい。努力したこと から達成感や自信が生まれ、その蓄積はグローバル化時代の人間形成に重要であると 確信しています。

岩手を象徴するこの滝沢の地の素晴らしいキャンパスにおいて岩手県立大学の良き 伝統を受け継ぎ、在学生と教職員が一丸となって活気ある魅力的な大学づくりに 邁進し、教育・研究活動を通して、岩手の新たな文化を創造することを目指します。

公立大学法人岩手県立大学の教育研究組織

岩手県立大学



【 高等教育推進センター

盛岡短期大学部

【定員:100名】 国際文化学科 【定員:100名】

宮古短期大学部

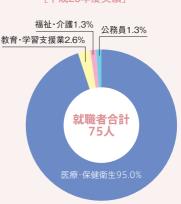
経営情報学科 【定員:200名】

- ○深い専門知識と技術を持った看護職者を 育てます。
- ○1年次から専門科目や臨地実習を取り入 れ、早期に実践能力を身につけます。
- ○病院・保健センター・訪問看護ステーション・ 介護老人福祉施設・保育園・学校など多彩 な実習施設で看護を学びます。

■取得可能な資格・免許状等

看護師国家試験受験資格/保健師国家試験受験 資格/助産師国家試験受験資格/高等学校教 諭一種免許状[保健]/養護教諭一種免許状

■卒業生の主な就職業種 「平成26年度実績]







「社会福祉学部]

社会福祉学科

○直接的な対人援助から、それを可能にする 制度や政策までを広く統合的に学びます。

人間福祉学科

○社会福祉学の基礎の上に心理学や発達 科学などを学び、人生のさまざまな段階 における援助について学びます。

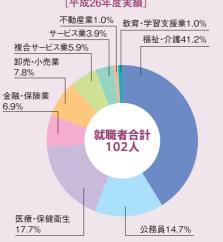
■取得可能な資格・免許状等

社会福祉士受験資格/精神保健福祉士受験資格 / 社会福祉主事任用資格/児童指導員任用資格 /児童福祉司任用資格

■人間福祉学科のみで取得できる資格等

保育士/幼稚園教諭一種免許状/日本心理学会 認定心理十

■卒業生の主な就職業種







「ソフトウェア情報学部〕

- ○実学・実践をコンセプトとして、自主性を 育てるカリキュラムに基づき、高度な情報 技術の開発と応用について学びます。
- ○複数教員によるきめ細やかな教育体制 「講座制」や入学時から全学生が1人1台 のPCと机が用意されるなど充実した学習 環境が整備されています。

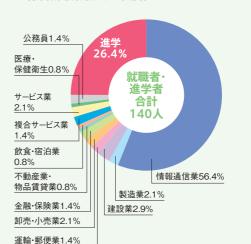
■取得可能な資格・免許状等

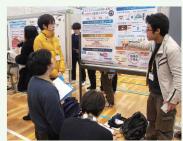
高等学校教諭一種免許状[情報]

■カリキュラムに関連する資格・検定 基本情報技術者試験/応用情報技術者試験

■卒業生の主な進路状況

(就職先業種、大学院)[平成26年度実績]







[総合政策学部]

- ○現代社会が抱えるさまざまな問題と、その 解決のための考え方・技法を学びます。
- ○行政・経営、環境・地域の2コースがあり、 3年次からコースに分かれます。いずれの コースも実習や演習を通して「現場から 学び、多面的に捉え応用する」ことを重視 します。
- ○3年次からの演習は少人数で行い、個々の テーマを深めて卒業論文を作成します。

■取得可能な資格・免許状等

- 中学校教諭一種免許状[社会]/高等学校教諭
- 一種免許状[地理歴史]/同[公民]/社会調査
- 士(条件付き) / ビオトープ管理士(条件付き) /環境再生医(条件付き)







[盛岡短期大学部]

生活科学科

○「住」と「衣」をテーマにエネルギーや環境問題など、人間の生活を科学的に考察する生活科学専攻と、広い視野から「食」を捉え、栄養士の資格取得に関わる知識と技術について学ぶ食物栄養学専攻があり、現代社会に対応できる実力と教養を兼ね備えた人材の育成を目指しています。

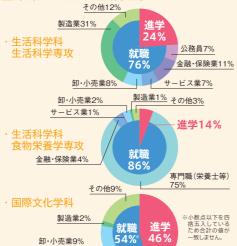
国際文化学科

○国際社会に対応できる、豊かな国際性と高度 なコミュニケーション能力、語学力を備えた 人材の育成を目指しています。

■取得可能な資格・免許状等

二級建築士受験資格·木造建築士受験資格(生活科学専攻)/栄養士免許(食物栄養学専攻)

■卒業生の主な進路状況[平成26年度実績]



サービス業22%

金融・保険業9%





[宮古短期大学部]

経営情報学科

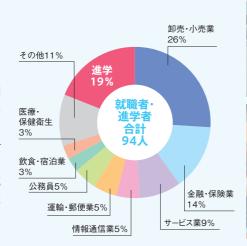
- ○経営·会計に関する理論·実務と、情報の高度 利用に関する知識·技術を学びます。
- ○1年次から全学生が1人1台のノートパソコンを自己管理し、コンピュータスキルを身につけます。
- ○職業人としての教養、情報の取捨選択能力 と活用能力を身につけ、広い視野に立つ国 際性や、地域のリーダーとしての資質を養い ます。

■カリキュラムに関連する資格・検定

秘書技能検定/情報処理技術者試験/日商簿記検定/実用英語技能検定/P検(パソコン検定試験)/TOEIC/TOEIC Bridge

■卒業生の主な進路状況 [平成26年度実績]

公務員5%















宮古短期大学部

〒027-0039 岩手県宮古市河南1-5-1 TEL 0193-64-2230 FAX 0193-64-2234



さらに詳しい情報、最新の情報については、以下の冊子またはホームページをご覧ください。

岩手県立大学公司 (1987年)





The second secon

入学案内

大学年報

広報誌IPUアクション!

※各冊子とも、ウェブ版もあります。

岩手県立大学公式ホームページ (http://www.iwate-pu.ac.jp/)

ハ戸に

盛岡

国道106号

盛岡IC

秋田新幹線 盛岡南IC

新青森

青森IC

秋田

ACCESSGUIDE

■ 航空機

- ●大阪(伊丹) → 〈約1時間20分〉 → 花巻

- ※ いわて花巻空港から岩手県立大学へ
- ●いわて花巻空港 ◆〈バス:約1時間〉 ◆盛岡駅 盛岡駅から列車またはバスで岩手県立大学へ〈下記参照〉

■ JR在来線·新幹線

- ●新青森から → 〈約1時間〉 → 盛岡
 ●秋田から → 〈約1時間40分〉 → 極岡
- ●山形から → 〈約2時間〉 → 盛岡

- ※ 乗り換え時間を含まない最短時間として。

■ 盛岡駅から本学までのバス路線

- 岩手県交通/岩手県北バス
- 乗り場は「盛岡駅東口バス停②」
- ▶始発[7:10]▶最終[21:20]
- ※最新の状況は各バス会社にお問い合わせください。

■ 盛岡駅―滝沢駅[最寄りの駅]の列車ダイヤ

● いわて銀河鉄道[IGR]

盛岡駅▶下り始発[5:41] ▶下り最終[23:20]

滝沢駅▶上り始発[6:20] ▶上り最終[22:27]

- ※[滝沢駅前-岩手県立大学]の路線バスもあります。
- ※ 交通機関のダイヤを確認の上、ご利用ください。
- ※ 滝沢駅から本学まで徒歩約15分

■ 東北自動車道を利用する場合

滝沢ICから約5分[国道4号を青森方面へ出て、2つ目の交差点を右折してすぐ]



お問い合わせ先

公立大学法人 岩手県立大学事務局

〒020-0693 岩手県滝沢市巣子152-52 [受験等]教育研究支援室 入試グループ [求人·就職]学生支援室 就職支援グループ [その他]企画室 企画広報グループ [URL]http://www.iwate-pu.ac.jp 詳しくは個別にお問い合せください。

Tel019-694-2014 Tel019-694-2020 Tel019-694-2005

至仙台

